

鉄骨建物の設計施工問題に関する 意見交換会（第7回）

令和4年 6月 18日（土）
会場 アピオ青森



内容

1. 概要
 2. 意見交換会まとめ
 3. 反省点
 4. 意見交換会の題材と成果品
 5. 状況写真
 6. 後記
 7. アンケートの回答結果
 8. 案内状
-

1. 概要

コロナ禍で数度延期の後、第7回「鉄骨建物の設計施工問題意見交換会」がJSCA 東北支部技術委員会、青森ブロックおよび全国鐵構工業協会青年部会東北ブロック（以下、全構協）共催で青森県青森市のアピオ青森を会場に2022 年6月18日(土)に開催され、33 名（JSCA 17 名、全構協 16名）が参加しました。

今回の意見交換会は、前回同様ワークショップ形式を継続し、「ブレース納まりを製作者と一緒に考える」と題し、5～6人のグループを6班（A班～F班）で構成し、題材について作図・発表しました。

ワークショップの内容はグループ毎に与えられた伏図・軸図・断面表より「**傾斜があるブレース端部の納まりを運搬、施工性を考慮した鉄骨詳細図**」のスケッチを作図し、その後の発表は、各グループの代表者が説明し、質疑応答まで行いました。

また、作図終了後発表までの間、全構協青森ブロックの(株)上北鉄工の甲地様より「**構造図作成時の注意点とお願い**」の講話を聴くことが出来ました。

断面表中のG. PLの取り扱いについても設計者、FAB間においてSS, SN材の取り扱いに統一性が無いとのご指摘を受けました。又、部材数の少ない構造物の製作の容易性が全体のコストパフォーマンスの向上にも繋がるなどの貴重なお話を聞くことが出来ました。

東北6県に活動の場を広げたいとの支部長の考えにより、今回は北東北での初の開催となりましたが、技術委員会委員、鉄骨WG委員はもとより青森県ブロックの会員の方にも多大なご協力を頂き、盛況な意見交換会が開催されましたことに感謝申し上げます。

前回同様、大変有意義な会であったと思います。

最後になりましたが、この度、講演を開いて頂いた

・(株)上北鉄工所 甲地 竜一 様

誠にありがとうございました。

2. 意見交換会まとめ

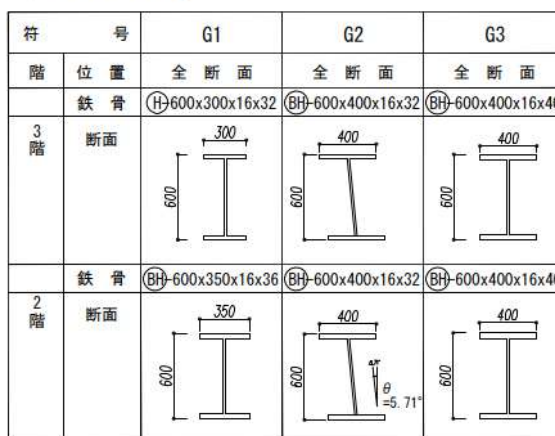
- ・構造設計者と鉄骨ファブとのコミュニケーションに大いに役立ち、共通意識が高まった。
- ・協働作業を行うWG活動を今後も継続的に考えるべきである。
- ・難しい問題ではあったが、様々な意見が聞けて勉強になった。

3. 反省点

- ・鉄骨ファブと構造設計者の疑問点解決の機会の場合、時間がもう少しあっても良かった。

・ワークショップの条件

- ## ・ワークシヨップの問題



テーマ：『 現場施工性をよく 』

スケッチ

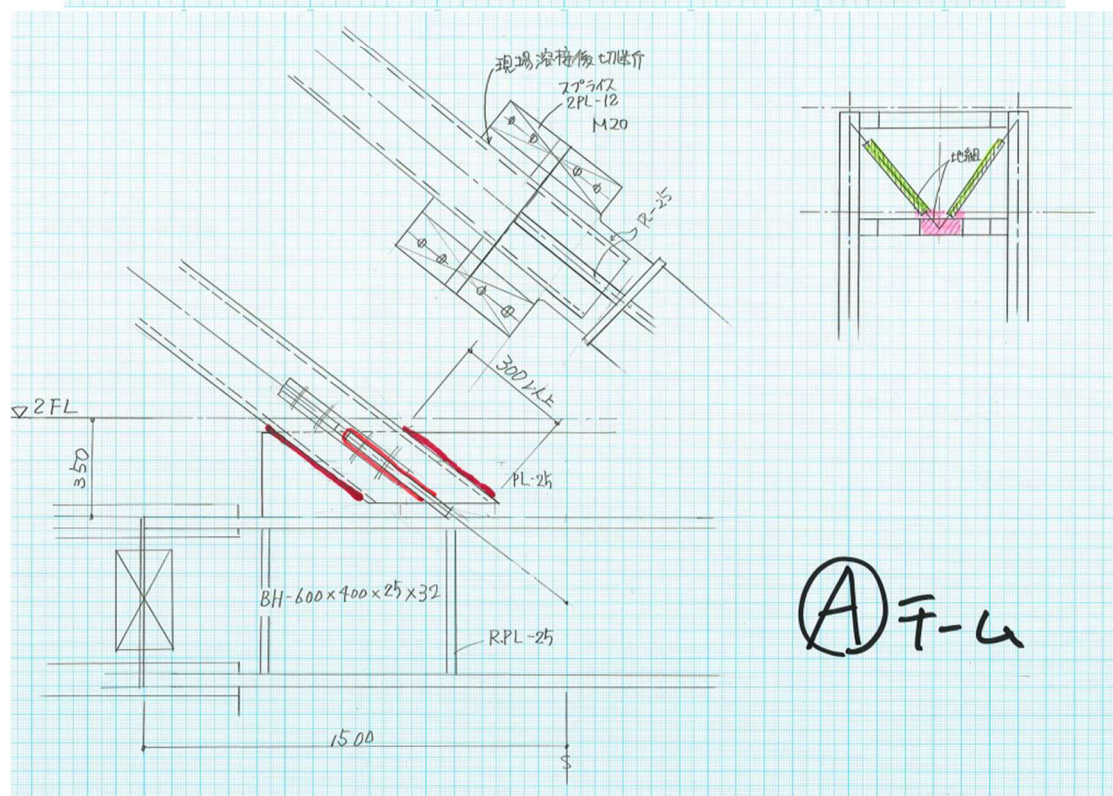
①チーム

平山、内山、加藤（構造）

川村、大平、佐藤（鉄工）

“テーマ”

現場施工性をよく！



メンバー表

・大成建設(株) 平山 浩史

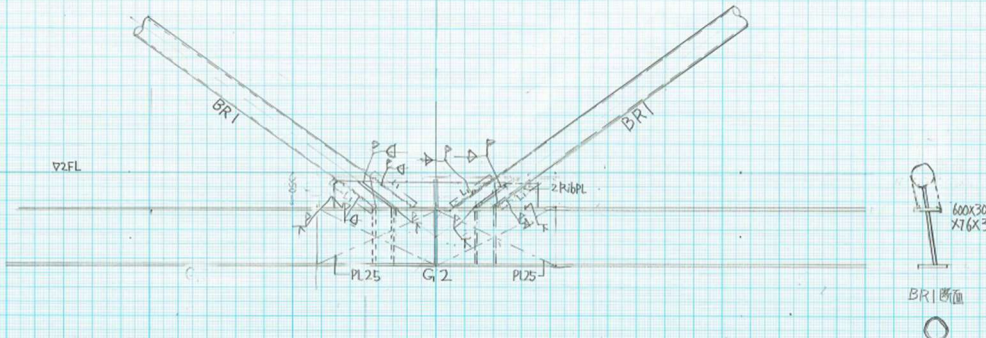
・(株)カトー建築設計事務所 加藤 弘明

・(株)カガヤ 川村 義和

・(有)内山建築設計事務所 内山 直隆

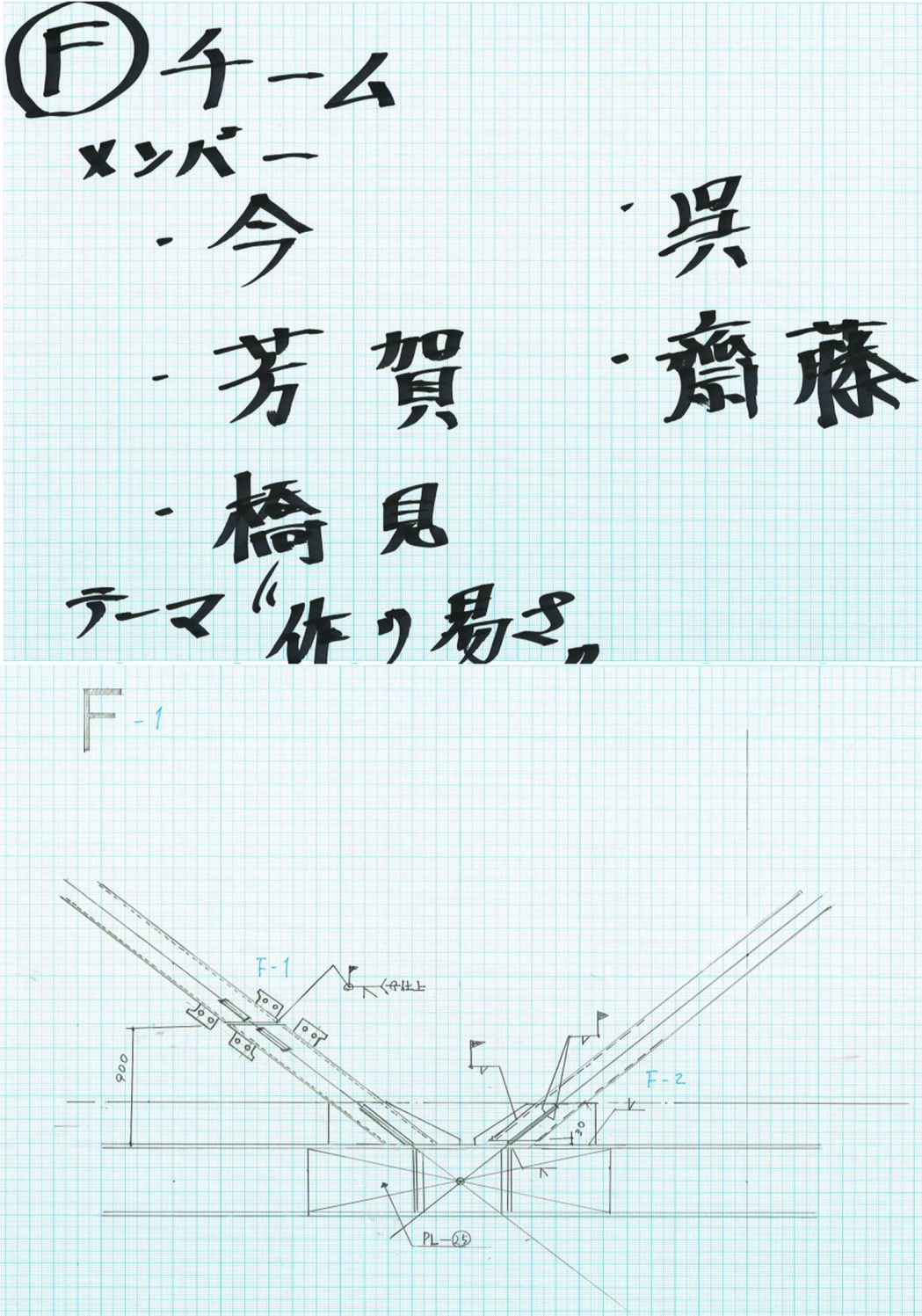
・(株)三輪鉄建 大平 一輝

・(株)久保田鉄工所 佐藤 晃一

	グループ B
	テーマ：『 運搬と構造性能 』
スケッチ	高松 知也 葛西 勝芳 福士 昭治 半田 哲朗 合澤 寿晃 鈴木 滉一朗
	B班 運搬と構造性能  高松 知也 葛西 勝芳 福士 昭治 半田 哲朗 合澤 寿晃 鈴木 滉一朗 9/18
メンバー表	・(株)カトー建築設計事務所 鈴木 滉一朗 ・福士 昭治 ・(株)カガヤ 合澤 寿晃 ・葛西建築設計 葛西 勝芳 ・(株)ミヤテツ 半田 哲朗 ・(株)三輪鉄建 高松 知也

	グループ C
	テーマ：『 現場の見方 』 チーム⑤ 「ゲバのニカタ」 菅岡 稜川 渡部 奥山 熊田 スケッチ
メンバー表	・(株)三輪鉄建 菅岡 哲郎 ・旭化成(株) 熊田 賢人 ・(株)蔵建築設計事務所 渡部 恵一 ・(株)郡山鉄工所 稜川 英之 ・(株)山下設計 奥山 敦之

	グループ E
	テーマ：『 現場での施工性 』
メンバー表	・小野建築設計事務所 小野 孝悦 ・正和工業(株) 中辻 淳 ・(株)上北鉄工 小泉 直哉 ・(株)ゴウ構造 栗村 雅樹 ・(株)船山工業 船山 一史

	グループ F	
	テーマ：『 作り易さ 』 	
スケッチ		
メンバー表	・清水建設(株) 齋藤 公一 ・正和工業(株) 橋見裕一郎 ・清水建設(株) 呉 美燕 ・こんあつし建築設計事務所 今 淳 ・(株)芳賀信建設 芳賀 昌隆	

5. 状況写真

全体風景 (1)



全体風景 (2)



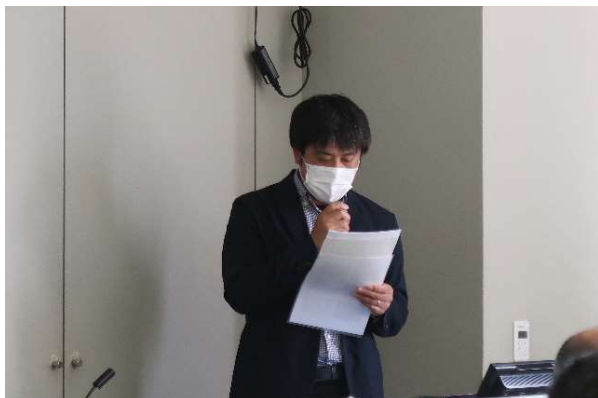
JSCA 東北支部 平山支部長 挨拶



全構協青年部会東北ブロック
中辻会長 挨拶



閉会挨拶 今 青森ブロック長



- 1) 成果品(スケッチ)のチーム発表の順番を決めます。(抽選)
- 2) チーム毎に役割分担を決めて下さい。
(段取りまとめ役、作図、発表者 etc)
- 3) ワークショップ(実作業)を行って下さい。 100分程度
・成果物は、A3用紙にスケッチして下さい。
- 4) スケッチ作業の時間内に、休憩を取っても構いません
・成果物にはチームのブレース納まりに対するテーマを記入。
・騒音など、他の会場に迷惑を掛けないよう注意下さい。
・成果物にはチーム名及び全員の名前も記入して下さい。
《休憩》 (次に続く)

ワークショップの風景（A チーム）



ワークショップの風景（B チーム）



ワークショップの風景（C チーム）



ワークショップの風景（D チーム）



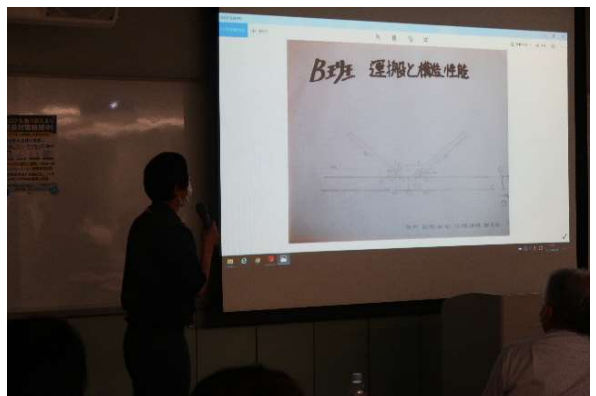
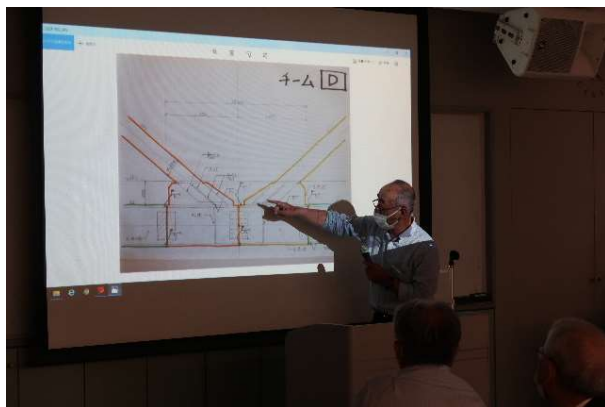
ワークショップの風景（E チーム）



ワークショップの風景（F チーム）



各チーム発表の様子



集合写真



長時間お疲れさまでした

6. 後記

第7回 東北支部鉄骨意見交換会

ワークショップ「ブレースの納まりを製作者と一緒に考える」に参加して

JSCA東北支部 青森ブロック長

今 淳



7回鉄骨意見交換会 ワークショップが6月18日無事終了しまして、参加の皆様にお礼申し上げます。

今回のテーマは「ブレースの納まりを製作者と一緒に考える」でした。それぞれのグループで100分間検討して案を作成するという作業でしたが、初めての事で当初は、どうなるのかと不安に思っておりました。しかし実際作業が始まると、グループのメンバーから様々な提案があり「そう

考えるのか」と言うことや、また「なるほど」というアイディアもあり、非常に有意義な時間を過ごす事ができました。

今回のワークショップに参加して感じた事

・全構協から設計者への意見書には、様々な意見があり、一つ一つが興味深いものでした。私見ですが、今後は意匠設計者と十分協議し、より単純明快な構造計画に努めたいと改めて思いました。更に使用部材において、材種も加工者が間違わないように単純にするように心がけたいと思いました。

・疑義がいろいろ有りましたが、その場で全て回答できなかったのが今後、ワークショップで侃々諤々、それぞれの意見をもっと出す時間を取れば良いと思いました。

コロナ過において懇親会が開催できなかった事は非常に残念でした。ファブリケーターの皆様の知識はすごいと改めて感心し、忌憚のない意見をもっと聞きたいと思いました。全構協の皆様の、またの参加宜しく願いいたします。

最後にお忙しい中、今回のワークショップの開催・運営をして頂いた東北支部事務局並びに技術委員会 鉄骨設計施工問題WGの皆様、ありがとうございました。

※【 】内数値は、回答数とする。

問1. 今回の意見交換会について、ご感想・改善点などご記入をお願いします。

① 「ワークショップ」について、内容を理解できましたか？

■ 理解できた 【23 名】

ご感想・改善点など

□ やや理解 【0 名】

1) もうちょっとだけ簡単な内容でも…

□ 不十分 【0 名】

2) 課題が難しくて、楽しく取り組みました。

3) 問題内容が難問であったため、もう少し簡易な問題での意見交換も良いかも。

4) 難問でしたが、意見交換できました。

② 時間配分

■ 十分である（丁度良い） 【23 名】

ご感想・改善点など

□ 調整してほしい 【0 名】

1)

2)

③ その他

■ 良かった点 【15 名】

ご感想・改善点など

1) 全体的に良かったです。

2) 交流の場での沢山の考え方を聞けて良かった。

3) お互い（みんな全員で）意見を出し合う事ができた。

4) ファブさんと意見交換できたこと。

5) 考えさせられる問題であったこと。

6) 難しい問題であるが、色々な案を聞けて勉強になった。

7) 様々な立場からの意見があり、勉強になった。

8) 社内にいるだけでは思いつかない話が聞けて良かった。

9) 普段聞けない話が聞けて良かった。

10) ワークショップ形式が良かった。

11) 様々な考え方が聞くことができて良かった。

12) 納まりが良く理解できた。

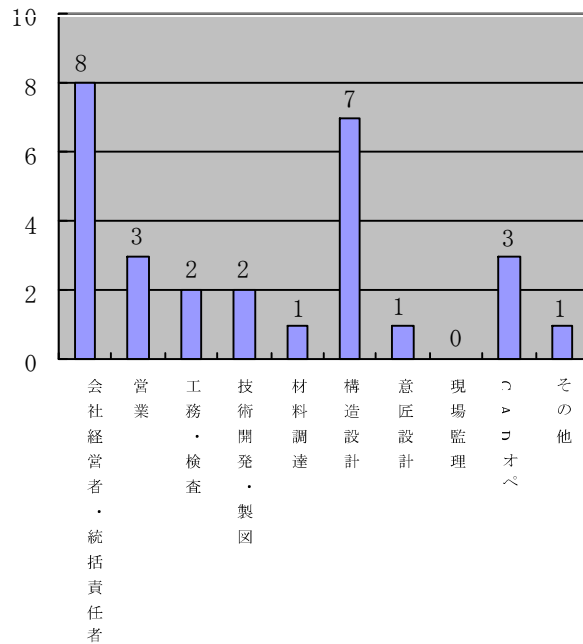
13) いろいろな考えを知って良かった。

14) FAB、設計の両面の意見を聞くことができたこと。

15) 納まりの考え方を発表できて良かった。

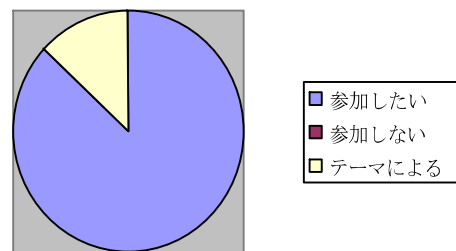
問2. 貴方の従事している業務について教えてください。(複数でも構いません)

- 会社経営者・統括責任者 【8名】
- 営業 【3名】
- 工務・検査 【2名】
- 技術開発・製図 【2名】
- 材料調達 【1名】
- 構造設計 【7名】
- 意匠設計 【1名】
- 現場監理 【0名】
- CADオペ 【3名】
- その他 【1名】



問3. 今後も、このような意見交換会に参加したいと思いますか？

- 参加したい 【20名】
- 参加しない 【0名】
- テーマ（内容）による 【3名】



問4. 全体に対するご意見、今後取り上げて欲しいテーマ（研修会、現場見学会）などご記入願います。 【7名回答】

- ・継手の統一化（同部材でのボルト本数、GPLサイズ等）標準化の現状
- ・工作図を作成する上で、当初から設計図に記載して頂きたい項目の洗い出し
- ・近場の現場見学会（各支部等での開催：遠いと参加が難しいため）
- ・建設中の建物見学会 【2名】
- ・今回同様ワークショップ形式でなにか。
- ・意見交換の機会を増やしてほしい。
- ・ワークショップは楽しいと感じます。社内講習でもこの様な形での講習をおこないたい。
- ・青年部と合同で何らかのイベントができればと思います。
- ・上北鉄工様の講演楽しかったです。鉄工所→設計事務所への疑問解決、また、設計事務所→鉄工所への疑問解決といった機会があるのも良いかもしれません。
- ・BIM活用の現状を聞きたい。
- ・次回も宮城県以外が良いと思います。

令和 4年5月吉日

会員各位

全国鐵構工業協会青年部会東北ブロック 会 長 中辻 淳
(一社) 日本建築構造技術者協会東北支部 支部長 平山 浩史

「鉄骨建物の設計施工問題意見交換会（第7回）」のご案内

拝啓 時下益々御清祥の事とお慶び申し上げます。

この度、「鉄骨建物の設計施工問題意見交換会（第7回）」を下記の通り開催致します。
御多忙のところ誠に恐縮でございますが、是非ご参加いただきたくご案内申し上げます。

敬具

記

日 時 : 令和 4年6月18日(土)

会 場 (意見交換会) : アピオ青森 大研修室

青森市中央3丁目17-1 (案内図添付)

Tel 017-732-1085 (青森県男女共同参画センター)

意見交換会 : 13:00~17:30 (受付: 12:20~12:50)

内 容 : 1) ワークショップ『ブレース納まりを製作者と一緒に考える』

2) (仮) 構造図作成時の注意点 青森県鉄工工業連合会

定 員 : J S C A : 25名、全構協青年部会: 25名(計50名)程度

参 加 費 : 1,000円(意見交換会)

領収書は意見交換会の受付時に発行致します。

申 込 締 切 : 令和 4年6月2日(木)

会場の都合上、お申込は先着順とさせていただきます。

そ の 他 : J S C A 建築構造士更新用点数シール(10点)申請中です。

申込み時に連絡先アドレスをご記入願います。

以上

*お申込は下記までメールにてお願いいたします。 「第7回鉄骨WG意見交換会」

申込先: FAX 022-291-9788 又は E-mail : jimukyoku@jsca-tohoku.jp

J S C A 東北支部事務局(蔵建築設計事務所 内)宛

意見交換会参加申込み

会社名 _____

代表者名 _____

会員種別 ・ 会 員 名、 ・ 非会員 名 ※

交通手段 ・ 自家用車 ・ 電車 ・ その他 (_____)

連絡先 TEL(当日連絡が取れる番号) : _____

※メール:

※参加される方は、確認が取れるメールアドレスの記入をお願いします。

案内図

「意見交換会会場」

会場：アピオ青森 大研修室

住所：青森市中央3丁目17-1

電話：017-732-1085（青森県男女共同参画センター）



青森市営バス

- ・ J R 青森駅（④のりば）
浪館・中央循環線（右回り）「アピオあおもり」下車

- ・ J R 青森駅（④のりば）
市民病院線、横内環状線、問屋町行き、
浜田循環線、朝日放送行き、青森公立大学行き
「働く女性の家前」下車 徒歩3分

- ・ 国道4号線 「市役所前」下車 徒歩8分

タクシー

- ・ 青森駅より 約10分
- ・ 新青森駅より 約20分

※その他

- (1)新型コロナウイルス感染状況により中止又は延期となる場合がございますのでご了承下さい。
- (2)発熱等風邪症状がある場合は受講を控えて下さい。
- (3)会場ではマスク着用でのご参加をお願いします。